

曹 勁  
CAO Jin

■ 専門分野

会計学分野・環境会計

■ 指導可能な研究テーマ

サステナビリティ会計、生態会計、環境会計に関する研究

■ 過去に指導した学生の修士論文題目

【2025年度】

・ VIKOR 法に基づく企業のサステナビリティ評価モデルの構築

■ 修士論文作成のための必読文献リスト

学生の研究テーマによって異なる。ただし、サステナビリティ会計（生態会計、環境会計）の基本的な仕組みを理解するため、次の文献を読むことは必要となる。

[1] 河野正男・千葉貴律・八木裕之（2013）『サステナビリティ社会のための生態会計入門』森山書店。

[2] 國部克彦・伊坪徳宏・水口剛（2012）『環境経営・会計第2版』有斐閣。

[3] Schaltegger, S., Bennett, M., Burritt, R. L., 2006. *Sustainability Accounting and Reporting*, Springer.

[4] Schaltegger, S., Burritt, R. L., 2000. *Contemporary Environmental Accounting: Issues, Concepts and Practice*, Routledge.

■ 修士論文作成に向けた履修推奨科目

生態会計特論

管理会計特論

財務会計特論

原価会計特論

国際会計特論（その他の会計学分野提供科目）

サステナビリティ経営特論

定性研究法特論

■ 博士課程後期での研究指導実績

該当なし

■ その他

本研究室では、企業のサステナビリティ経営と会計について幅広い視点から研究を行っています。そのため、サステナビリティ会計（生態会計、環境会計）に関する多様な研究テーマを歓迎します。